

コロナウイルス感染症経過報告書（保護者記入）

園名： ポプラこども園

組名： _____

園児名： _____

1. 発症日 令和 年 月 日

2. 診断日 令和 年 月 日

3. 受診医療機関名 _____

4. 診断名 コロナウイルス感染症

5. 体温測定

	体温測定月日	朝の体温	夕の体温	解熱剤の使用	痰やのどの痛み
発症日	月 日 ()	時 分: 度	時 分: 度	有 ・ 無	有 ・ 無
1日目	月 日 ()	時 分: 度	時 分: 度	有 ・ 無	有 ・ 無
2日目	月 日 ()	時 分: 度	時 分: 度	有 ・ 無	有 ・ 無
3日目	月 日 ()	時 分: 度	時 分: 度	有 ・ 無	有 ・ 無
4日目	月 日 ()	時 分: 度	時 分: 度	有 ・ 無	有 ・ 無
5日目	月 日 ()	時 分: 度	時 分: 度	有 ・ 無	有 ・ 無
6日目	月 日 ()	時 分: 度	時 分: 度	有 ・ 無	有 ・ 無
7日目	月 日 ()	時 分: 度	時 分: 度	有 ・ 無	有 ・ 無
8日目	月 日 ()	時 分: 度	時 分: 度	有 ・ 無	有 ・ 無

5日目まではと必ずお休みとなります。 ↓

(発熱期間が長く記録できない場合は、別の記録用紙を添付するなどしてください)

上記のとおり、「発症日を0日として5日を経過し、かつ、発熱・痰やのどの痛み等の症状が軽快した後24時間を経過」又は「無症状のため検体接種日を0日として、5日経過」し、登園が可能となりましたので、出席停止措置の中止をお願いいたします。

令和 年 月 日

保護者氏名（自署） _____

保護者の方へ

※ 診断日ではなく、症状が出た日から体温を測定し、記載して下さい。(1日につき1行ずつ記載)

※ **「発症日を0日として5日を経過し、かつ、発熱、痰やのどの痛み等の症状が軽快した後1日を経過するまで」出席停止となります。**

※ **無症状の感染者の場合は、検体接種日を0日として、5日経過すること。**

裏面・コロナウイルス感染症出席停止期間早見表もご参考ください。

※ この報告書提出の際には、**コロナウイルス感染症による受診がわかる内容が明記された医療機関・調剤局等発行書類（領収書・明細書・検査結果・処方箋が記載されたものうちいずれか）のコピーを添付してください。**

※ 感染の拡大を防止するためにも、出席停止期間を守って登園して下さるようお願いいたします。

※ 「症状が軽快」とは、解熱剤を使用せずに解熱し(37.4℃以下)、かつ呼吸器症状が改善傾向にあることを指します。

「新型コロナウイルス感染症出席停止期間早見表」

「発症日を0日として5日を経過し、かつ、発熱・痰やのどの痛み等の症状が軽快した後24時間を経過」

※(1)

※(2)

又は「無症状のため検体接種日を0日として、5日経過」

※(1) 発症日の数え方は、発症した日(症状が始まった日)は数えず、翌日を1日とします。

※(2) 症状が軽快とは、解熱剤を使用せずに解熱し(37.4℃以下)、かつ呼吸器症状が改善傾向にあることを指します。

例	発症日	発症後(登園停止期間)					発症後5日経過	
	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
発症後 1日目に 症状軽快		症状軽快 	軽快1日目 				登園OK 	
発症後 2日目に 症状軽快			症状軽快 	軽快1日目 			登園OK 	
発症後 3日目に 症状軽快				症状軽快 	軽快1日目 		登園OK 	
発症後 4日目に 症状軽快					症状軽快 	軽快1日目 	登園OK 	
発症後 5日目に 症状軽快						症状軽快 	軽快1日目 	登園OK

再登園の際には「新型コロナウイルス感染症経過報告書(保護者記入)」を園へ提出する必要があります。

必要時、コピーしてご使用ください。(裏面参照)

「発熱」がないにも関わらず新型コロナウイルス感染症と診断された場合は、新型コロナウイルス感染症にみられるような何らかの症状がみられた日を「発症」した日と考えて判断します。

病原体	新型コロナウイルス(SARSコロナウイルス2)
潜伏期間	約5日間、最長14日間とされてきたがオミクロン株では短縮傾向にあり、中央値が約3日とされている
症状・特徴	無症状のまま経過することもあるが、有症状者では、発熱、呼吸器症状、頭痛、倦怠感、消化器症状、鼻汁、味覚異常、嗅覚異常などの症状が見られる。 新型コロナウイルス感染症では、鼻やのどからのウイルスの排出期間の長さには個人差があるが、発症2日前から発症後7~10日間はウイルスを排出しているといわれている。 発症後3日間は、感染性のウイルスの平均的な排出量が非常に多く、5日間経過後は大きく減少することから、特に発症後5日間は他人に感染させるリスクが高いことに注意することが求められる。